

授業科目 生涯発達看護学概論

【担当教員名】  塚本 康子		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○			
【概要・一般目標：G10】 人を発達という視点から理解し、発達やリプロダクティブヘルスへの看護援助について学ぶ。なかでも、セクシュアリティの理解をもとに、セクシュアリティを護り支える看護を考究する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 発達の概念、発達理論を説明できる。 2. セクシュアリティ、リプロダクティブヘルスの概念を説明できる。 3. 出産をめぐる歴史の変遷と現状について説明できる。 4. 看護の基礎的理論として、母子関係、セルフケア、健康教育を説明できる。 5. リプロダクティブヘルスにかかわる倫理的問題を指摘できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	発達・セクシュアリティ・リプロダクティブヘルスの概念、発達理論			1.2	講義
2	リプロダクティブヘルスの動向と現況			2	講義
3	出産をめぐる歴史の変遷と現状			3	講義
4	生涯発達看護学の基礎的理論			4	講義
5	生涯発達看護学の基礎的理論			4	講義
6	生涯発達看護学の基礎的理論			4	講義
7	リプロダクティブヘルスにかかわる倫理的問題			5	講義
8	まとめ				
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	系統看護学講座専門 24 母性看護学概論	石井邦子 他編	医学書院	2012	
参考書	事例で学ぶ生涯発達臨床心理学 わかりやすい発達心理学	杉原一昭 無藤隆	福村出版 ミネルヴァ書房	2,800 円 2,400 円	
その他の資料					
【評価方法】 出席・レポート 50 点 試験 50 点			【履修上の留意点】		